

HIKVISION

IR フィッシュアイ ネットワークカメラ

DS-2CD6332FWD-I(V)(S)

DS-2CD6362F-I(V)(S)

DS-2CD63C2F-I(V)(S)

クイックスタートガイド



お買い上げいただきありがとうございます。

本製品をご使用前に本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本製品を安全にお使いいただくため、「安全上のご注意」を必ずお読みください。お読みになった後、本書はいつでも見られるところに大事に保管してください。

クイックスタートガイド(本書)について

COPYRIGHT ©2015 Hangzhou Hikvision Digital Technology Co., Ltd.
ALL RIGHTS RESERVED.

本書に含まれるすべての情報は、文言や図表なども含め、Hangzhou Hikvision Digital Technology 株式会社またはその子会社(以下「HIKVISION」といいます)に帰属します。このクイックスタートガイド(以下「本書」といいます)は、その一部・全部あるいはその手段にかかわらず、HIKVISIONの書面による事前許可なく複製、変更、翻訳、または配布することはできません。別段の規定がない限り、HIKVISIONは本書に関して、明示・黙示を問わず、一切の保証や表明をしません。

本書は以下のモデルを対象としています。

型番
DS-2CD6332FWD-I(V)(S) (3MP、WDR魚眼)
DS-2CD6362F-I(V)(S) (6MP、魚眼)
DS-2CD63C2F-I(V)(S) (12MP、魚眼)

-V : IP66、耐衝撃性能(オプション)
-S : 音声入出力(オプション)

本書には、カメラ本体の各部の名称や設置、設定のしかたが記載されています。操作の前に必ずお読みください。
また、製品や本書の記載を改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

免責事項

商標の認識

HIKVISION及びその他HIKVISIONの商標とロゴは、各法域においてHIKVISIONに帰属します。その他、以下に述べる商標とロゴは、それぞれの所有者に帰属します。

法的放棄声明

適用法が認める最大限の範囲において、本製品は、そのハードウェア、ソフトウェア、およびファームウェアを含め、全ての欠陥やエラーを含め現状のまま提供されており、明示・黙示を問わず、HIKVISIONは（商品性、十分な品質、特定目的に対する適合性、および第三者の侵害を含むがこれに限定されない）一切の保証を行わないものとし、HIKVISION、その取締役、役員、従業員、代理人は、本製品の使用に関して生じた営業利益の損失、事業の中断、データや文書の損失なども含め、結果的、偶発的、間接的、または特別な損害について、当該損害の可能性についてHIKVISIONが報告を受けていたとしても、いかなる場合も責任を負わないものとし、ます。

インターネットにアクセス可能な製品においては、お客様の責任で当該製品をご使用ください。HIKVISIONは、通常の使用の範囲外の運用、プライバシーの侵害、またはその他サイバー攻撃、ハッカーによる攻撃、ウィルス感染、その他インターネットセキュリティ上のリスクから生じた損害に対して一切責任を負わないものとし、ます。ただし、HIKVISIONは必要に応じて技術サポートを適宜提供します。監視に関する法律は、法域によって異なります。本製品をご使用になる前に、ご使用予定の法域のすべての適用法を確認し、ご使用が適用法に準拠することを確認してください。HIKVISIONは、違法な目的のために本製品が使用された場合も責任を負いません。本書と適用法が相反する場合は、適用法が優先します。

目次

クイックスタートガイド(本書)について	2
免責事項	2
安全上のご注意	5
使用上のご注意	11
各部の名称	15
カメラの概観図	15
設置	16
microSD カードの取り付け	17
カメラを天井に取り付ける	18
カメラを壁に取り付ける	21
ケーブルプラグ保護カバー（防水）の設置	28
取付ネジについて	29
LAN 経由でネットワークカメラを設定する	30
ネットワークへの接続方法	30
ネットワークカメラの起動方法	31
ウェブブラウザからアクセスする	35
動作環境	35
手順	35
主な仕様	39
DS-2CD6332FWD-I(V)(S)	39
DS-2CD6362F-I(V)(S)	42
DS-2CD63C2F-I(V)(S)	45
保証とアフターサービス	48

安全上のご注意

本製品をご使用前にこの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

本製品を正しく安全にお使いいただき、お客様や他の方への危害や財産への損害を未然に防止するために次のことを必ずお守りください。

- ・「安全上のご注意」の注意事項を守る。
- ・お住まいの地域の消防法や電気安全規制等に従い、本製品を正しく設置、使用する。
- ・故障や破損した場合は、すぐに使用を中止し、販売店に相談する。
- ・煙や臭い、異音が製品から発生した場合は、すぐに電源を切って電源コードをコンセントから抜き、販売店に相談する。

表示と絵記号について

本書、および本製品では次のような表示と絵記号を掲載しています。意味および内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項は
「**人が死亡する可能性**」または
「**重傷を負う可能性**」が想定される内容です。



この表示の注意事項は
「**人が負傷する可能性**」または
「**物的損害の可能性**」が想定される内容です。

注意を促す絵記号



火災



感電

禁止行為を示す絵記号



禁止



分解禁止



ぬれ手禁止

指示行為を示す絵記号



指示



次の注意事項を守らないと、「人が死亡する可能性」または「重傷を負う可能性」が想定されます。

本製品の設置や配線工事のときは配管や配線を傷つけないよう注意する



指示

配管や配線の傷は、火災や感電などの原因になることがあります。

付属の電源アダプターや専用の接続ケーブルを使用する



指示

付属の電源アダプターや専用の接続ケーブル以外のものを使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

必ず電源コードを抜いた状態で、本製品の設置、配線、または取り外しを行う



指示

感電の原因になることがあります。

指定以外の電源電圧で使用しない



禁止

入力電圧はIEC60950-1 (JIS60950-1)に準じた交流24Vまたは直流12V (機種により異なる)の安全特別低電圧 (SELV) および有限電源 (LPS) の要求を満たしてはなりません。なお、PoEで電源供給を行う場合は、本書指定の給電装置を使用してください。詳細については「主な仕様」をご覧ください。

指定以外の電源電圧で使用すると、火災や感電などの原因になります。

複数の機器を一つの電源アダプターに接続しない



禁止

過負荷により火災や故障の原因となることがあります。

ぬれた手で本製品を設置しない



ぬれ手禁止

感電の原因になることがあります。

異物を本製品に入れない



禁止

本製品の内部に異物が入ると火災や感電の原因になります。異物が入った場合は、直ちに電源を切ってください。

分解や改造はしない



分解禁止

分解、改造をすると、火災や感電、重傷を負う原因になることがあります。
点検や修理などに関しましては販売店にご依頼ください。

電源コードや接続ケーブルを傷つけない



禁止

電源コードや接続ケーブルを傷んだ状態で使用すると、火災や感電などの原因になります。

- 重いものを載せない
- 引っ張らない
- 加工をしない
- 熱器具に近づけない

落下防止ワイヤーを利用して取りつける



指示

高所での作業では機器の落下により通行人等に重大な危害を与えることがあります。

塩害や腐食性ガスが発生する場所へは設置しない



禁止

金属の腐食により故障や負傷の原因になることがあります。



次の注意事項を守らないと、「人が負傷する可能性」または「物的損害の可能性」が想定されます。

本製品の部品の取り付けは正しく行う



指示

取り付け方法を誤ると、落下による負傷の原因になります。
本書に記載されている手順に従い、確実に取り付けてください。

ねじ・ボルトはしっかりと締め付ける



指示

取り付ける場所、材質に応じた適切な取り付けをしてください。
落下などにより、故障や負傷の原因になることがあります。

直射日光が当たる場所や熱源(熱器具)の近くには設置しない



禁止

火災や故障の原因になることがあります。

カメラを落下させたり、衝撃を与えたりしない



禁止

落下させたり、衝撃を与えると、故障やけがなどの原因となる
ことがあります。

センサー部を触らない



禁止

故障の原因となることがあります。

レーザー光線に撮像素子表面が照射されないよう気を付ける



指示

レーザー機器をご使用になっている場合は、レーザー光線によって撮像素子が焼損することがあり、故障の原因となることがあります。

レンズを太陽や非常に明るい場所に向けない



禁止

ブルーミング(にじみ)やスミア(縦じま)が発生することがあります。故障ではありませんが、撮像素子の寿命にも影響することがあります。

移動する場合はコード類をすべて外す



指示

接続したまま移動すると、コードに傷がつき、火災や感電の原因になることがあります。

専用遮断装置を設ける



指示

本製品は電源スイッチを備えていません。
設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けてください。
万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切ってください。

使用上のご注意

ご使用前に

- ・パッケージには下記の付属品が梱包されています。
 - ① 本体 × 1
 - ② 取扱説明書(英語) × 1
 - ③ CD (英語) × 1
 - ④ 電源アダプター × 1
 - ⑤ カメラ取付用ビスセット × 1
 - ・ マウント用ビス(4mm×25mm 4本)
 - ・ プラスチックアンカー (4本)
 - ⑥ ケーブルプラグ保護カバー × 1
 - ⑦ L字六角レンチ × 1
 - ⑧ 取付穴用テンプレート × 1
- ・ ご使用前に、パッケージの中の機器に破損がないこと、すべての付属品が揃っていることを確認してください。
- ・ 結露した状態で使用すると故障の原因となります。結露がある場合は湿気が少なく、湿度と温度が安定した場所に数時間置き、完全に結露が消えてから電源を入れてください。
- ・ 設置場所を確認し、安全を確認したうえで設置作業を開始してください。
- ・ 本製品が正常に作動しない場合は、販売店にご連絡ください。修理や保守のために、ご自分で本製品を分解することはおやめください。不適切な修理や保守などによる故障の補償はいたしかねますので、ご容赦ください。

インターネットセキュリティについて

- ・ インターネット通信機器はハッキングなどのネットワーク攻撃を受けたり、情報漏洩などの危険性がありますので、これらを回避するため、ネットワークセキュリティ対策を充分に行った上で使用してください。また、本製品が正常に作動しない場合は、販売店にご連絡ください。

通信を行う機器でセキュリティ対策を行わなかった結果、または、通信仕様上の、やむを得ない事情により、データ漏洩等、セキュリティ上の問題が発生した場合、それによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

データについて

- ・本製品のカメラ映像はネットワークを通じて閲覧することができますが、第三者に閲覧、使用される恐れもあります。本製品の設置やご利用につきましては、被写体のプライバシーおよび肖像権などを考慮した上で、お客様の責任で行ってください。

個人情報について

- ・本製品を使用したシステムで撮影された個人を識別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。
- ・本製品で記録された情報は「個人情報」に該当する場合があります。よって、本製品、または本製品の記録媒体を破棄、譲渡、修理などで第三者へ渡す際には取扱いに充分注意してください。

設置・保管場所について

次のような場所に設置や保管はしないでください。

- ・対応温度／湿度以上、または以下の場所(対応温度/湿度は、「主な仕様」をご覧ください。)
- ・ほこりの多い場所
- ・湯気や油煙の多い場所
- ・直射日光が当たる場所や、熱源(熱器具)の近く
- ・強度が充分でない場所
- ・振動や衝撃がかかる場所
- ・温度変化が激しい場所(ドームカバーが曇ることがあります。)
- ・非常に明るい場所や、照明が不安定な場所
- ・可燃性ガスの発生する場所
- ・塩害や腐食性ガスが発生する場所
- ・強い電磁波を発生する機器の近く
- ・強い電波を発生する機器の近く(テレビやラジオ等)
- ・強い磁気を発生するものの近く
- ・放射線やX線が発生する場所

放熱について

使用中に布などで本製品を包まないでください。なお、熱がこもるのを避けるために、通気性が良い環境に設置してください。

輸送について

- ・本製品を持ち運ぶ際は、必ずすべての接続を外してから運んでください。
- ・本製品を修理などで輸送する場合は、本製品の梱装箱や包装で再梱包してください。本製品の梱装箱や包装で再梱包しなかった場合の移送時の衝撃などで起こった故障などは補償いたしかねますので、ご容赦ください。

microSD カードについて

microSDカードに記録したデータは、以下の場合に破損したり、消失したりする可能性があります。データの破損や消失による損害や賠償、逸失利益については、一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

- ・microSDカードにアクセス中に、本製品から取り出したり、電源を切ったりした場合
- ・microSDカードに衝撃が加わった場合
- ・microSDカードが製品寿命を迎えた場合
(使用方法により、製品寿命は大幅に短くなる場合があります。)
- ・microSDカードが正しく装着されなかった場合

お手入れについて

- ・お手入れをする場合は、必ず電源コードおよびLANケーブルを外した状態で行ってください。
- ・レンズ表面に付着したほこりやごみはブロアーで払ってください。
- ・本体の汚れは乾いた柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水でうすめてふき取り、最後にからぶきをしてください。
- ・アルコールやシンナー、ベンジンなどは使用しないでください。表面の仕上げが溶けたり、傷めることがあります。

結露

本製品を寒いところから急に暖かいところに持ち込んだときなど、機器表面や内部に水滴がつくことがあります。これを結露といいます。結露が起きたときは電源を切り、結露がなくなるまで放置し、結露がなくなってからご使用ください。結露時のご使用は機器の故障の原因となる場合があります。

重要

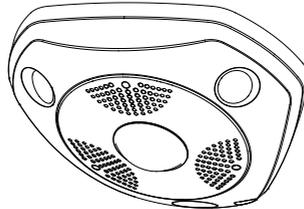
機器の名称と電気定格は、定格ラベルに表示されています。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

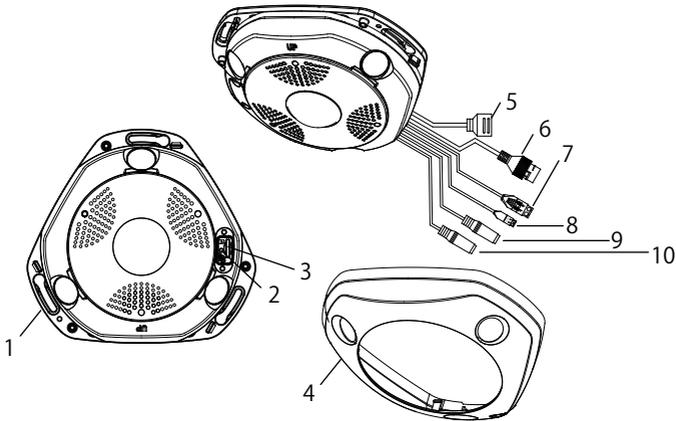
- ・本製品を使用する前は、必ず作動テストを行い、正常に作動(記録など)されていることをご確認ください。本製品や記録媒体などの使用中に、万が一これらの不具合により記録されていなかった場合の情報内容の補償はいたしかねますので、ご容赦ください。
- ・本製品の動作状態や保証期間内、および保証期間経過後にかかわらず、犯罪・事故等が発生した場合の損害についても、一切の責任を負いかねます。
- ・本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、一切の責任を負いかねます。
- ・本製品内、記録メディア、外部のストレージ等に記録されたデータの損失、修復、複製の責任は負いかねます。

各部の名称

カメラの概観図



カメラの概観



No.	名称	No.	名称
1	本体	6	イーサネットインターフェイス
2	リセットボタン	7	RS-485インターフェイス
3	microSDカードスロット	8	電源インターフェイス
4	カメラカバー	9	音声入力インターフェイス
5	アラームインターフェイス	10	音声出力インターフェイス

ヒント

カメラの電源投入時、および再起動時にリセットボタン(本体または基板上)を約10秒押し、ユーザー名、パスワード、IPアドレス、ポートナンバーなどが初期設定に戻ります。

設置

始める前に、パッケージの中の機器に破損がないこと、すべての組立て部品が揃っていることを確認してください。

警告

下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

- ・ 設置は専門業者または販売店に依頼してください。正しく設置しないと、火災や感電、落下による重傷を負う原因になることがあります。
- ・ 本製品の仕様が設置する環境に適しているか確認してください。
- ・ 取り付け場所に本製品や本製品の取付部品を設置する十分なスペースがあることを確認してください。
- ・ 天井や壁などの高所へ設置する際は、取り付け場所が本製品および取付部品の4倍以上の重量に充分耐えられる強度があることを必ずお確かめください。十分な強度がないと、落下による重傷を負う原因になることがあります。
- ・ 本製品を天井や壁に設置する際は、確実に固定してください。
- ・ 設置作業中は、関連するすべての機器の電源を必ず切っておいてください。
- ・ 破損を防ぐため、仕様にあった電圧の電源をお使いください。
- ・ 電源プラグはコンセントにしっかりと接続してください。
- ・ 1年に一度は、取付部品のゆるみや動作確認などの点検を実施してください。また、使用状況に応じて、点検の間隔を短くしてください。

ご注意

- ・ 修理や保守のために、ご自分でカメラを分解することはおやめください。
- ・ 製品が正常に作動しない場合は、販売店にご連絡ください。
- ・ 赤外線が搭載されているカメラでは、赤外線の反射を防ぐために以下の点に注意してください。
 - ※ カメラレンズの近くには反射面が存在しないようにしてください。カメラからの赤外線光がレンズに跳ね返され反射を起こします。

microSD カードの取り付け

カメラにはmicroSDカードスロットが内蔵されており、microSDカードにデータを直接記録することができます。

microSDカードを使用する場合は、各取り付け方法の手順に沿ってmicroSDカードをカメラに挿入してください。

なお、microSDカードスロットの位置は次の図を参考にし、実機をご確認ください。

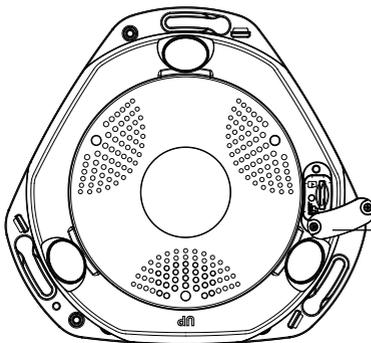
ヒント

microSD/SDHC/SDXCカード(最大128GB)に対応しています。

ご注意

カメラカバーを素手で触らないでください。映像がぼやけることがあります。

- 1 カメラカバーのロックネジをゆるめ、カメラカバーを取り外す。
- 2 リセットボタン／microSDカードスロット(楕円形の薄板)カバーの2本のネジを緩め、カバーをよける。



リセットボタン／
microSDカードスロットカバー

- 3 microSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する。
- 4 リセットボタン／microSDカードスロット(楕円形の薄板)カバーをもとの位置に戻し、2本のネジで固定する。

カメラを天井に取り付ける

ご注意

- ・天井がセメント製の場合、アンカーを取り付ける必要があります。カメラ本体のネジ穴と天井にあけた取付穴のアンカーを合わせ、カメラ本体を天井に固定してください。
- ・天井が木製の場合は、セルフタッピングネジを使用してください。
- ・拡張ネジやアンカーを使用する場合は、取り付け場所の天井に十分な厚さがあることを必ずお確かめください。
- ・カメラを屋外に設置する場合は、必ず防水対策を行ってください。
- ・取り付け場所は取り付け部材などの部品を含んだカメラの4倍以上の重量に充分耐えられる強度があることを必ずお確かめください。十分な強度がないと、落下による重傷を負う原因になることがあります。

- 1 カメラカバーのロックネジをゆるめ、カメラカバーを取り外す。

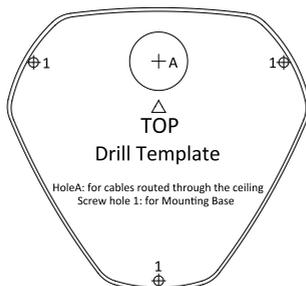
ご注意

カメラカバーを素手で触らないでください。映像がぼやけることがあります。

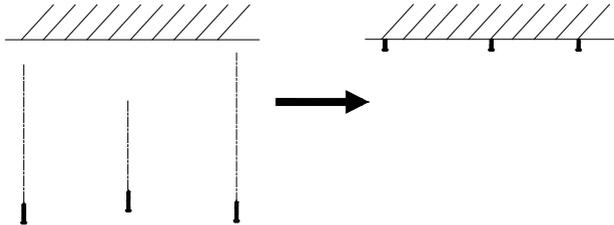
ヒント

microSDカードを使用する場合は、microSDカードを取り付ける。microSDカードの取り付け方法は「microSDカードの取り付け」を参照してください。

- 2 取付穴用テンプレートに従い、天井にネジ用の穴とケーブル用の穴をあける。



- 3** 付属のネジ3本を次の図のように、取付穴用テンプレートに取り付ける。ネジ頭部分が天井の表面から一定の長さを残した状態までネジを締めてください。

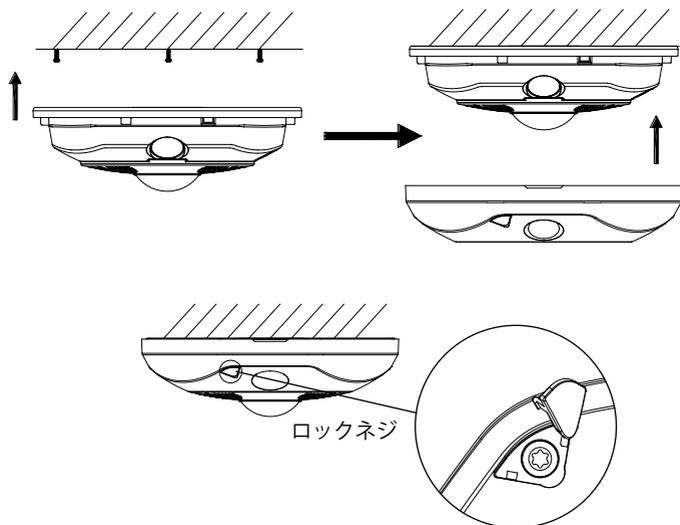


- 4** カメラのケーブル類をケーブル穴に通し、カメラのケーブル類を接続する。

ヒント

- ・カメラの接続については「各部の名称」の「カメラの概観図」を参照してください。
 - ・必要に応じてケーブルプラグ保護カバーを取付けてください。詳細は「ケーブルプラグ保護カバー（防水）の設置」をご覧ください。
- 5** カメラ本体のネジ止め穴を事前に取り付けたネジにはめ込み、カメラ本体を回してネジに掛ける。
- 6** 事前に取り付けたネジを締めてカメラ本体を天井に固定する。

- 7** カメラカバーをカメラ本体に取り付け、カメラカバーのロックネジを締めて固定する。



- 8** カメラの電源を入れ、正常に動作しているか確認する。問題がなければ取り付けは完了です。

カメラを壁に取り付ける

カメラは壁に斜め取り付け台やジャンクションボックス、壁付ブラケットなどの取り付け部材を使用して取り付けることが可能です。天井に設置の際はご希望の取り付け方法の手順をご覧ください。

ご注意

- ・壁がセメント製の場合、取り付け部材を固定する前にアンカーを取り付ける必要があります。取り付け部材のネジ穴と壁にあけた取付穴のアンカーを合わせ、取り付け部材を壁に固定してください。
- ・壁が木製の場合は、取り付け部材の固定にセルフタッピングネジを使用してください。
- ・拡張ネジやアンカーを使用する場合は、取り付け場所の壁に十分な厚さがあることを必ずお確かめください。
- ・カメラを屋外に設置する場合は、必ず防水対策を行ってください。
- ・取り付け場所は取付部品などの部品を含んだカメラの4倍以上の重量に充分耐えられる強度があることを必ずお確かめください。十分な強度がないと、落下による重傷を負う原因になることがあります。

斜め取り付け台を使って取り付ける

斜め取り付け台を使用して壁に設置すると、使用しない場合よりも監視視野が広がります。この方法で設置する場合は、斜め取り付け台を別途ご購入ください。

ご注意

斜め取り付け台は別途ご購入ください。

1 カメラカバーのロックネジをゆるめ、カメラカバーを取り外す。

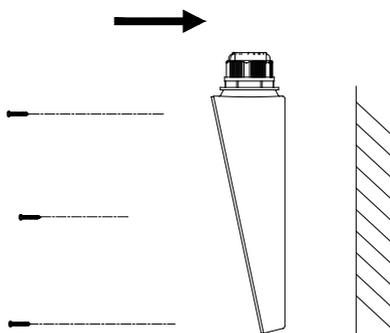
ご注意

カメラカバーを素手で触らないでください。映像がぼやけることがあります。

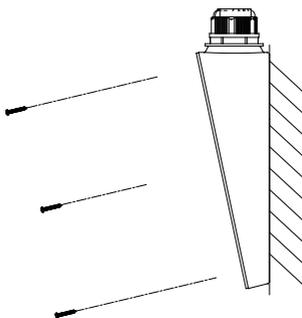
ヒント

microSDカードを使用する場合は、microSDカードを取り付ける。microSDカードの取り付け方法は「microSDカードの取り付け」を参照してください。

2 ネジを使用して、斜め取り付け台を壁に固定する。



3 ネジ3本を斜め取り付け台の表面から一定の長さを残した状態にして取付ける。



4 カメラのケーブル類をケーブル穴に通し、カメラのケーブル類を接続する。

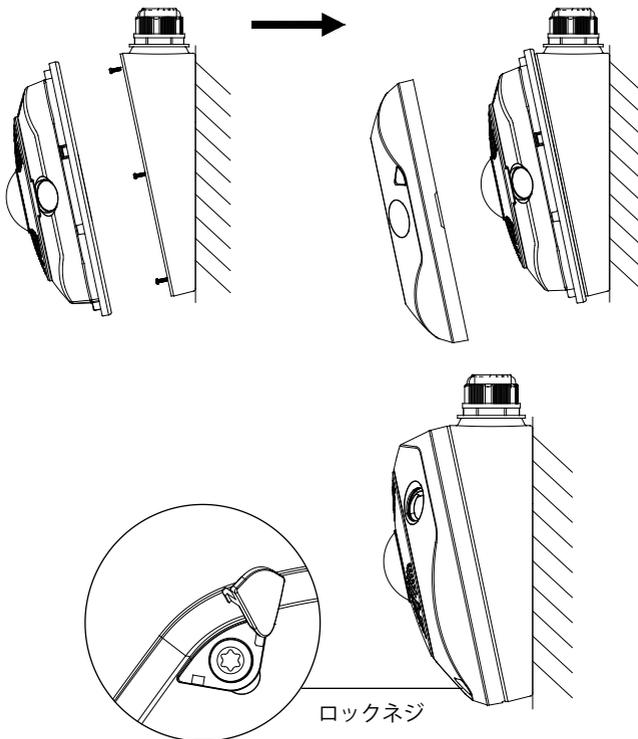
ご注意

- ・カメラの接続については「各部の名称」の「カメラの概観図」を参照してください。
- ・必要に応じてケーブルプラグ保護カバーを取付けてください。詳細は「ケーブルプラグ保護カバー（防水）の設置」をご覧ください。

5 カメラ本体のネジ止め穴を事前に取り付けたネジにはめ込み、カメラ本体を回してネジに掛ける。

6 事前に取り付けたネジを締めてカメラ本体を斜め取り付け台に固定する。

7 カメラカバーをカメラ本体に取り付け、カメラカバーのロックネジを締めて固定する。



- 8** カメラの電源を入れ、正常に動作しているか確認する。問題がなければ取り付けは完了です。

ジャンクションボックスを使って取り付ける

ご注意

ジャンクションボックスは別途ご購入ください。

- 1** カメラカバーのロックネジをゆるめ、カメラカバーを取り外す。

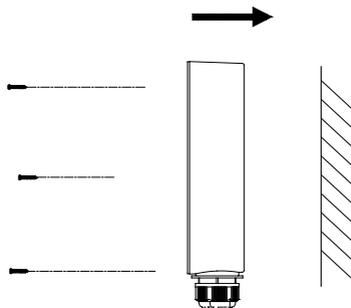
ご注意

カメラカバーを素手で触らないでください。映像がぼやけることがあります。

ヒント

microSDカードを使用する場合は、microSDカードを取り付ける。microSDカードの取り付け方法は「microSDカードの取り付け」を参照してください。

- 2** ネジを使用して、ジャンクションボックスを壁に固定する。



- 3** ネジ3本をジャンクションボックスの表面から一定の長さを残した状態にして取付ける。

4 カメラのケーブル類をケーブル穴に通し、カメラのケーブル類を接続する。

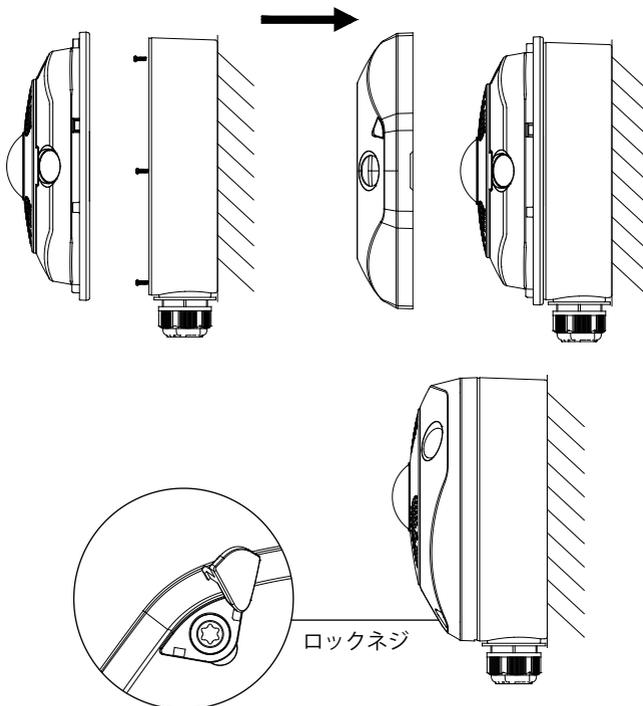
ヒント

- ・カメラの接続については「各部の名称」の「カメラの概観図」を参照してください。
- ・必要に応じてケーブルプラグ保護カバーを取付けてください。詳細は「ケーブルプラグ保護カバー（防水）の設置」をご覧ください。

5 カメラ本体のネジ止め穴を事前に取り付けたネジにはめ込み、カメラ本体を回してネジに掛ける。

6 事前に取り付けたネジを締めてカメラ本体をジャンクションボックスに固定する。

7 カメラカバーをカメラ本体に取り付け、カメラカバーのロックネジを締めて固定する。



- 8 カメラの電源を入れ、正常に動作しているか確認する。問題がなければ取り付けは完了です。

壁付ブラケットを使って取り付ける

ご注意

壁付ブラケットは別途ご購入ください。

- 1 カメラカバーのロックネジをゆるめ、カメラカバーを取り外す。

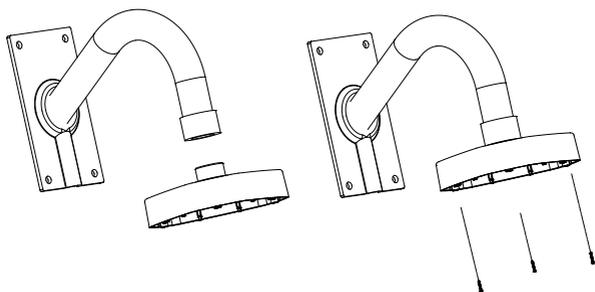
ご注意

カメラカバーを素手で触らないでください。映像がぼやけることがあります。

ヒント

microSDカードを使用する場合は、microSDカードを取り付ける。microSDカードの取り付け方法は「microSDカードの取り付け」を参照してください。

- 2 ブラケットを壁に取り付ける。
- 3 取り付け台を壁付ブラケットに取り付ける。
- 4 ネジ3本を取り付け台の表面から一定の長さを残した状態にして取付ける。



5 カメラのケーブル類をケーブル穴に通し、カメラのケーブル類を接続する。

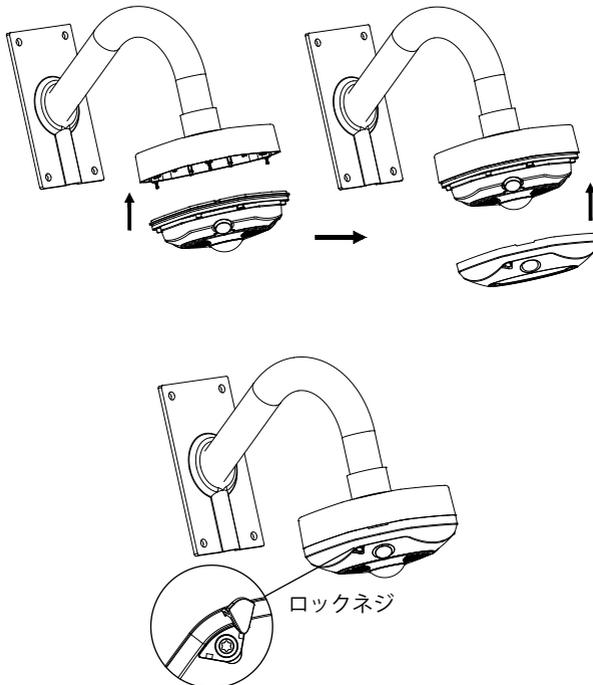
ヒント

- ・カメラの接続については「各部の名称」の「カメラの概観図」を参照してください。
- ・必要に応じてケーブルプラグ保護カバーを取付けてください。詳細は「ケーブルプラグ保護カバー（防水）の設置」をご覧ください。

6 カメラ本体のネジ止め穴を事前に取り付けたネジにはめ込み、カメラ本体を回してネジに掛ける。

7 事前に取り付けたネジを締めてカメラ本体を取り付け台に固定する。

8 カメラカバーをカメラ本体に取り付け、カメラカバーのロックネジを締めて固定する。

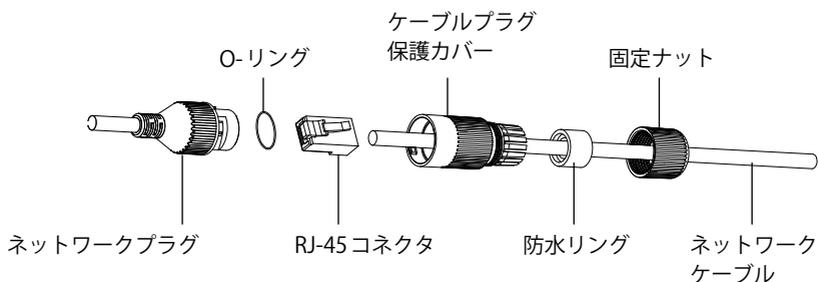


- 9** カメラの電源を入れ、正常に動作しているか確認する。問題がなければ取り付けは完了です。

ケーブルプラグ保護カバー（防水）の設置

カメラを屋外など水にぬれる可能性がある場所に設置する場合、ケーブルプラグ保護カバー（防水）の設置をお勧めします。

- 1** ネットワークケーブルが敷設済みの場合は、最初にネットワークケーブルのプラグを切り離す。
- 2** ネットワークケーブルに固定ナット、防水リング、ケーブルプラグ保護カバーの順に通す。
- 3** 部品の防水性を高めるために、ケーブルプラグ保護カバーに防水リングを挿入する。
- 4** ネットワークケーブルにRJ-45 コネクタを取り付ける。
- 5** カメラ側のネットワークプラグにO-リングを着けた後、ネットワークプラグにRJ-45 コネクタを接続する。
- 6** ケーブルプラグ保護カバーをネットワークプラグにかぶせ、固定ナットを時計回りに回転させてケーブルプラグ保護カバーに固定する。



ご注意

雨等が直接当たる場所に設置する場合は、必要に応じた防水加工をさらに行ってください。

取付ネジについて

設置する場所や材質に適したネジをご使用ください。



設置する場所や材質に適したネジを使用してください。適した取付ネジを使用しないと落下による重傷を負う原因になることがあります。

LAN 経由でネットワークカメラを設定する

ご注意

インターネット通信機器はハッキングなどのネットワーク攻撃を受けたり、情報漏洩などの危険性がありますので、これらを回避するため、ネットワークセキュリティ対策を充分に行った上で使用してください。また、本製品が正常に作動しない場合は、販売店にご連絡ください。

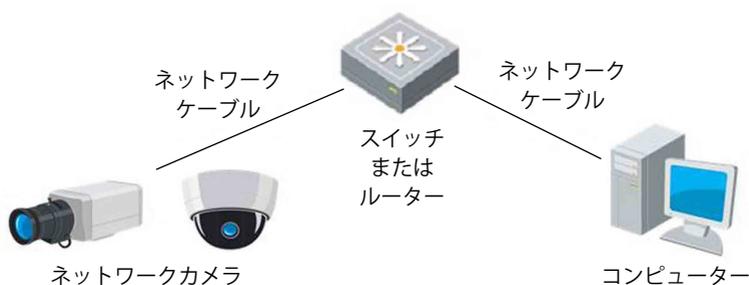
ネットワークへの接続方法

下図を参考にカメラをネットワークへ接続してください。

■ 直接接続



■ スイッチもしくはルーター経由での接続



ネットワークカメラの起動方法

カメラを起動するには、初回起動時にお客様にてパスワードを設定して頂く必要があります。

カメラの起動方法は、ウェブブラウザかSADP、またはクライアントソフトウェア経由のいずれかの方法で起動できます。次の説明はウェブブラウザおよびSADP経由の起動方法についての説明です。クライアントソフトウェア経由の起動についてはカメラのユーザーマニュアルをご覧ください。

ご注意

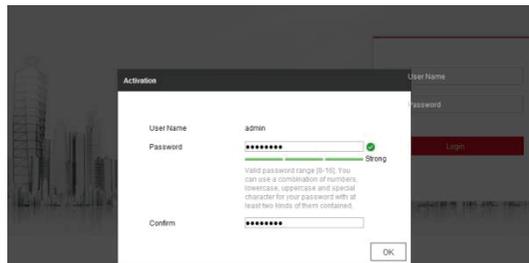
パスワードを設定しないとカメラは使用できません。

ウェブブラウザ経由の起動方法

- 1 カメラの電源を入れ、カメラをネットワークに接続する。
- 2 ウェブブラウザのアドレスバーにIPアドレスを入力し、Enterキーを押して起動画面に進む。

ヒント

- ・ IPアドレスの初期値は「192.168.1.64」です。
- ・ 初期設定でDHCPが有効なカメラについては、カメラをSADP経由で起動させ、IPアドレスを検索してください。



起動画面(ウェブ)

3 パスワード画面でパスワードを設定する。

ご注意

本製品のセキュリティ強化のため、大文字、小文字、数字や記号のいずれかを最低3つ組み合わせ、8文字以上のパスワードを設定してください。また定期的に新しいパスワードを設定することをお勧めします。特に厳戒システムにおいては、パスワードを週、もしくは月ごとに再設定することでより強固にセキュリティを守ることができます。

4 パスワードを確認する。

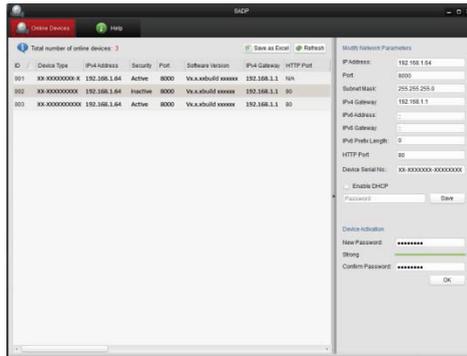
5 [OK] をクリックしてパスワードを保存し、ライブビュー画面に進む。

SADP 経由の起動方法

SADPはオンライン機器の検出やカメラの起動を行ったり、パスワードの再設定をすることができます。SADPソフトウェアは付属のディスクもしくは公式ウェブサイトから入手することができます。SADPソフトウェアのインストール方法は、インストール時に表示される指示に従いインストールしてください。

1 SADPソフトウェアを起動する。SADPソフトウェアは起動すると、自動的にお使いのコンピューターが接続しているネットワーク上からオンライン機器を検索します。

2 機器一覧からステータスを確認して非アクティブ機器を選択する。



SADP 画面

ヒント

SADPソフトウェアはカメラの一括起動を行うことができます。詳細についてはSADPのユーザーマニュアルをご覧ください。

3 パスワード画面でパスワードを設定する。

ご注意

本製品のセキュリティ強化のため、大文字、小文字、数字や記号のいずれかを最低3つ組み合わせた、8文字以上のパスワードを設定してください。また定期的に新しいパスワードを設定することをお勧めします。特に厳戒システムにおいては、パスワードを週、もしくは月ごとに再設定することでより強固にセキュリティを守ることができます。

4 パスワードを確認する。

5 [OK] をクリックしてパスワードを保存し、ライブビュー画面に進む。

ヒント

ポップアップウィンドウで起動が完了したか確認できます。起動が失敗した場合、設定したパスワードが要件を満たしているかご確認のうえ、再試行してください。

IP アドレスの変更

LAN 経由で映像を見たりカメラを設定したりするには、お使いのコンピューターと同じサブネットにネットワークカメラを接続する必要があります。接続した後、SADPソフトウェアをインストールし、ネットワークカメラのIPの検索および変更を行ってください。IPアドレス変更の例として、SADPからの変更について示します。

- 1 SADPソフトウェアを起動する。
- 2 機器一覧からステータスを確認してアクティブ機器を選択する。

ヒント

カメラが起動していない場合は「ネットワークカメラの起動方法」をご覧ください。

- 3 機器のIPアドレスをお使いのコンピューターと同一サブネットに変更する。

ヒント

IPアドレスの変更は、手動変更、もしくは[Enable DHCP]のチェックボックスにチェックを入れて変更してください。



IPアドレスの変更

- 4 パスワードを入力し、[Save] ボタンをクリックする。

ヒント

SADPソフトウェアはカメラの一括IPアドレス変更を行うことができます。詳細についてはSADPのユーザーマニュアルをご覧ください。

ウェブブラウザからアクセスする

動作環境

ウェブブラウザからカメラにアクセスする際は、下記の条件を満たしたパソコンをお使いください。

OS：Windows Vista/7/8/8.1/Server 2008 32/64 bit

CPU：Intel Pentium IV 3.0 GHz - Core i7-4000 シリーズ以上、
ビデオ解像度による

RAM：1G以上

ディスプレイ解像度：1024×768以上

ウェブブラウザ：Internet Explore 8.0以降、Apple Safari 5.02以降、
Mozilla Firefox 5.0以降、Google Chrome 18以降

手順

ウェブブラウザでアクセスするPCのIPアドレスを固定します。

その際、接続するカメラと同じセグメント(例：192.168.1.XX→XXは64以外を指定)に合わせます。

- 1 ウェブブラウザを開く。
- 2 ブラウザーのアドレスバーにネットワークカメラのIPアドレス(例：192.168.1.64)を入力し、「Enter」キーを押してログイン画面に進む。

ヒント

- ・ IPアドレスの初期値は「192.168.1.64」です。
- ・ カメラが起動していない場合は「ネットワークカメラの起動方法」をご覧ください。

3 ユーザー名とパスワードを入力する。

ご注意

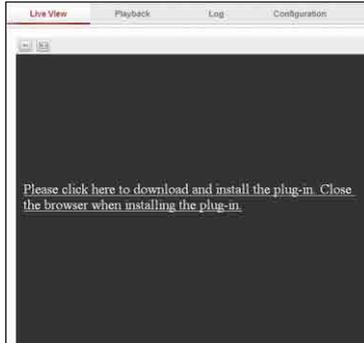
- ・ 管理者ユーザーは適切にデバイスアカウントや、ユーザー、オペレーターを設定してください。また、不要なアカウントや、ユーザー、オペレーター認証は消去してください。
- ・ 管理者ユーザーがパスワード入力に7回失敗するとデバイスIPアドレスにロックがかかります。ユーザーおよびオペレーターの場合は、5回失敗するとロックがかかります。

4 [Login]をクリックする。

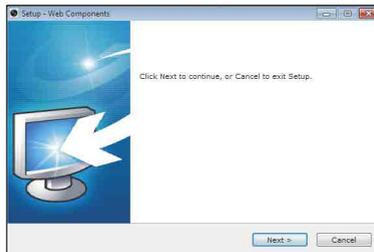


ログイン画面

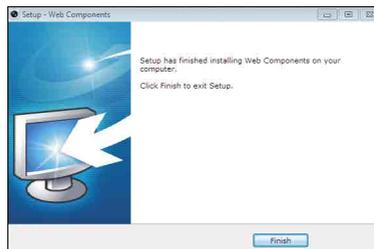
- 5 ライブ映像を見たりカメラを管理する前にプラグインをインストールする。
次の画面の表示に従いプラグインをインストールしてください。



プラグインダウンロード画面



プラグインインストール画面 (1)



プラグインインストール画面 (2)

ご注意

プラグインのインストールを完了するために、ウェブブラウザを閉じてください。

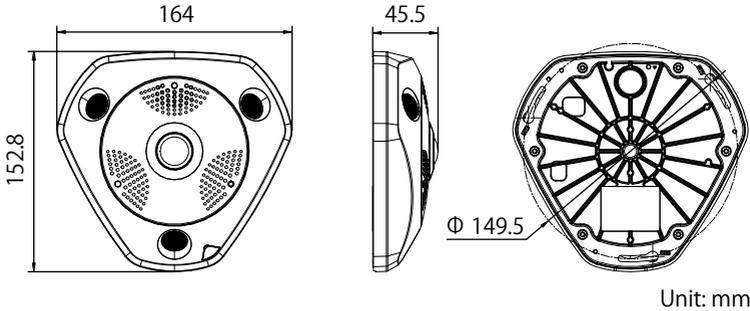
- 6 プラグインのインストール後、ウェブブラウザを再度開き、手順2～4を行ってログインする。

ヒント

その他の設定の詳細は、ネットワークカメラの説明書をご覧ください。

主な仕様

DS-2CD6332FWD-I(V)(S)



カメラ

イメージセンサー	1/3型プログレッシブスキャンCMOS
最低照度	0.1 Lux (F1.2、AGC ON)、0.28 Lux (F2.0、AGC ON)、 0 Lux (IR点灯時)
シャッタースピード	1/25 (1/30)秒 ~ 1/100,000秒
レンズ	1.19 mm F2.0
レンズマウント	画角：180° (壁面取付)、360° (天井取付)
デイ/ナイト切替	M12 ICR

圧縮規格

映像圧縮	H.264 / MJPEG
H.264タイプ	ベースラインプロファイル / メインプロファイル / ハイプロファイル
映像ビットレート	32kbps ~ 16Mbps
オーディオ圧縮 (-S)	G.711 / G.726 / MP2L2
オーディオビットレート	64kbps (G.711) / 16kbps (G.726) / 64kbps (MP2L2)

画像

最大解像度		2048 × 1536
ライブモード	Mode1	1 × 魚眼、1 × パノラマ、3 × PTZ
	Mode2	1 × 魚眼(メインストリーム)、1 × 魚眼(サブストリーム)、 3 × PTZ
	Mode3	1 × パノラマ(メインストリーム)、 1 × パノラマ(サブストリーム)
	Mode4	4PTZ
	Mode5	魚眼
フレームレート	Mode1	50Hz : 1 × 魚眼(1536 × 1536 (20fps))、 1 × パノラマ(1600 × 1200 (20fps))、 3 × PTZ (800 × 600 (20fps)) 60Hz : 1 × 魚眼(1536 × 1536 (20fps))、 1 × パノラマ(1600 × 1200 (20fps))、 3 × PTZ (800 × 600 (20fps))
	Mode2	50Hz : 1 × 魚眼(1536 × 1536 (25fps))、 1 × 魚眼(720 × 720 (25fps))、 3 × PTZ (800 × 600 (12.5fps)) 60Hz : 1 × 魚眼(1536 × 1536 (30fps))、 1 × 魚眼(720 × 720 (30fps))、 3 × PTZ (800 × 600 (15fps))
	Mode3	50Hz : 1 × パノラマ(1600 × 1200 (天井、 壁面または卓上取付) / 1600 × 600 (壁面取付) / 1280 × 720 (天井または壁面取付) (25fps))、 1 × パノラマ(704 × 576 (25fps)) 60Hz : 1 × パノラマ(1600 × 1200 (天井、 壁面または卓上取付) / 1600 × 600 (壁面取付) / 1280 × 720 (天井または壁面取付) (30fps))、 1 × パノラマ(704 × 576 (30fps))
	Mode4	50Hz : 4 × PTZ (1280 × 960、704 × 576、640 × 480、 320 × 240 (25fps)) 60Hz : 4 × PTZ (1280 × 960、704 × 576、640 × 480、 320 × 240 (30fps))
	Mode5	50Hz : 1 × 魚眼(2048 × 1536、1536 × 1536 (25fps))、 1 × 魚眼(720 × 720、704 × 576 (12.5fps)) 60Hz : 1 × 魚眼(2048 × 1536、1536 × 1536 (30fps))、 1 × 魚眼(720 × 720、704 × 576 (15fps))
デジタルノイズリダクション		3D DNR
画像設定		彩度、明度、コントラスト、色相、シャープネス、AGC、 ホワイトバランス
ワイドダイナミックレンジ		120dB
デイ/ナイト切替		自動/スケジュール/アラームトリガー
ROI		各ストリームに最大4か所の固定領域

インテリジェント

ヒートマップ

一定期間の通行を記録し、時間ごとの密度や空間統計が色分けして表示されます。

ネットワーク

ネットワークストレージ アラームトリガー

NAS (NFS、SMB/CIFS対応)
ラインクロス検知、侵入検知、モーション検知、動的解析、
タンパーアラーム、ネットワーク切断、
IPアドレスコンフリクト、ストレージ例外

プロトコル

TCP/IP、ICMP、HTTP、HTTPS、FTP、DHCP、DNS、DDNS、
RTP、RTSP、RTCP、ONVIF (PROFILE S、PROFILE G)、
PSIA、CGI、ISAPI

セキュリティ

ユーザー認証、ウォーターマーク、IPアドレスフィルター、
匿名アクセス

インターフェイス

通信インターフェイス

RJ45 10M/100M/1000Mイーサネットインターフェイス × 1、
RS485 インターフェイス (-S) × 1

オーディオ入力

3.5mmオーディオインターフェイス (Mic in/Line in) (-S) × 1、
デフォルト内蔵マイク (24db) × 1

オーディオ出力

3.5mmオーディオ出力インターフェイス (-S) × 1、
デフォルト内蔵スピーカー (エコーキャンセル対応) × 1

アラーム入力 (-S)

1

アラーム出力 (-S)

1

オンボードストレージ

microSD/SDHC/SDXC スロット内蔵、最大容量 128GB

全般

動作条件

屋内：-10° C ~ 50° C

屋外：-30° C ~ 60° C

湿度 95% 以下 (結露なきこと)

電源

12V DC ± 10% / PoE (802.3af)

消費電力

最大 12.18W

IR照射範囲

15m

耐衝撃性

-V：IEC60068-2-75Eh, 20J; EN50102 準拠、IK10 まで

保護等級

-V：IP66

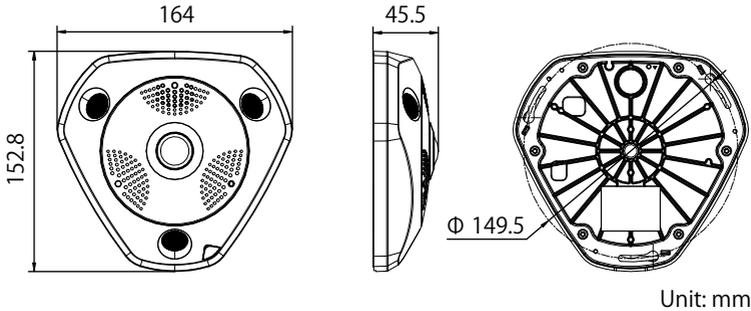
寸法

164 mm × 152.8 mm × 43.8 mm

重量

1400 g

DS-2CD6362F-I(V)(S)



カメラ

イメージセンサー	1/1.8型プログレッシブスキャンCMOS
最低照度	0.05 Lux (F1.2、AGC ON)、0.3 Lux (F2.8、AGC ON)、 0 Lux (IR点灯時)
シャッタースピード	1/25 (1/30) 秒 ~ 1/100,000 秒
レンズ	1.27 mm F2.8
レンズマウント	M12
デイ/ナイト切替	ICR

圧縮規格

映像圧縮	H.264 / MJPEG
H.264タイプ	ベースラインプロファイル / メインプロファイル / ハイプロファイル
映像ビットレート	32kbps ~ 16Mbps
オーディオ圧縮 (-S)	G.711 / G.726 / MP2L2
オーディオビットレート	64kbps (G.711) / 16kbps (G.726) / 64kbps (MP2L2)

画像

最大解像度		3072 × 2048
ライブモード	Mode1	1 × 魚眼、1 × パノラマ、3 × PTZ
	Mode2	1 × 魚眼(メインストリーム)、1 × 魚眼(サブストリーム)、3 × PTZ
	Mode3	1 × パノラマ(メインストリーム)、1 × パノラマ(サブストリーム)
	Mode4	4PTZ
	Mode5	魚眼
フレームレート	Mode1	50Hz : 1 × 魚眼(2048 × 2048、1280 × 1280 (12.5fps))、1 × パノラマ(2048 × 1536、1920 × 1080、2048 × 768 (12.5fps))、3 × PTZ (1024 × 768、640 × 480、320 × 240 (12.5fps)) 60Hz : 1 × 魚眼(1280 × 1280 (15fps))、1 × パノラマ(2048 × 1536、1920 × 1080、2048 × 768 (15fps))、3 × PTZ (1024 × 768、640 × 480、320 × 240 (15fps))
	Mode2	50Hz : 1 × 魚眼(2048 × 2048 (12.5fps)、1024 × 1024 (25fps))、1 × 魚眼(720 × 720 (12.5fps))、3 × PTZ (1024 × 768 (12.5fps)) 60Hz : 1 × 魚眼(2048 × 2048 (15fps))、1024 × 1024 (25fps))、1 × 魚眼(720 × 720 (15fps))、3 × PTZ (1024 × 768 (15fps))
	Mode3	50Hz : 1 × パノラマ(2048 × 1536 (壁面または卓上取付) / 1920 × 1080 (天井または卓上取付) / 2048 × 1536 (壁面取付) / 2048 × 768 (壁面取付) (25fps))、1 × パノラマ(704 × 576 (25fps)) 60Hz : 1 × パノラマ(2048 × 1536 (壁面または卓上取付) / 1920 × 1080 (天井または卓上取付) / 2048 × 1536 (壁面取付) / 2048 × 768 (壁面取付) (30fps))、1 × パノラマ(704 × 576 (30fps))
	Mode4	50Hz : 4 × PTZ (1600 × 1200、1024 × 768、704 × 576、640 × 480、320 × 240 (25fps)) 60Hz : 4 × PTZ (1600 × 1200、1024 × 768、704 × 576、640 × 480、320 × 240 (30fps))
	Mode5	50Hz : 1 × 魚眼(3072 × 2048、2048 × 2048、1280 × 1280 (25fps))、1 × 魚眼(720 × 720、704 × 576 (12.5fps)) 60Hz : 1 × 魚眼(3072 × 2048 (24fps)、2048 × 2048、1280 × 1280 (30fps))、1 × 魚眼(720 × 720、704 × 576 (15fps))
デジタルノイズリダクション		3D DNR

画像設定

彩度、明度、コントラスト、色相、シャープネス、AGC、
ホワイトバランス

ワイドダイナミックレンジ
デイ/ナイト切替
ROI

デジタルWDR
自動/スケジュール/アラームトリガー
各ストリームに最大4か所の固定領域

インテリジェント

ヒートマップ

一定期間の通行を記録し、時間ごとの密度や空間統計が色分けして表示されます。

ネットワーク

ネットワークストレージ
アラームトリガー

NAS (NFS、SMB/CIFS対応)
ラインクロス検知、侵入検知、モーション検知、動的解析、
タンパーアラーム、ネットワーク切断、
IPアドレスコンフリクト、ストレージ例外

プロトコル

TCP/IP、ICMP、HTTP、HTTPS、FTP、DHCP、DNS、DDNS、
RTP、RTSP、RTCP、ONVIF (PROFILE S、PROFILE G)、
PSIA、CGI、ISAPI

セキュリティ

ユーザー認証、ウォーターマーク、IPアドレスフィルター、
匿名アクセス

インターフェイス

通信インターフェイス

RJ45 10M/100M/1000Mイーサネットインターフェイス × 1、
RS485インターフェイス (-S) × 1

オーディオ入力

3.5mmオーディオインターフェイス (Mic in/Line in) (-S) × 1、
デフォルト内蔵マイク (24db) × 1

オーディオ出力

3.5mmオーディオ出力インターフェイス (-S) × 1、
デフォルト内蔵スピーカー (エコーキャンセル対応) × 1

アラーム入力 (-S)

1

アラーム出力 (-S)

1

オンボードストレージ

microSD/SDHC/SDXCスロット内蔵、最大容量128GB

全般

動作条件

屋内：-10° C ~ 50° C
屋外：-30° C ~ 60° C
湿度95%以下 (結露なきこと)

電源

12V DC ± 10% / PoE (802.3af)

消費電力

最大12W

IR照射範囲

15m

耐衝撃性

-V：IEC60068-2-75Eh, 20J; EN50102準拠、IK10まで

保護等級

-V：IP66

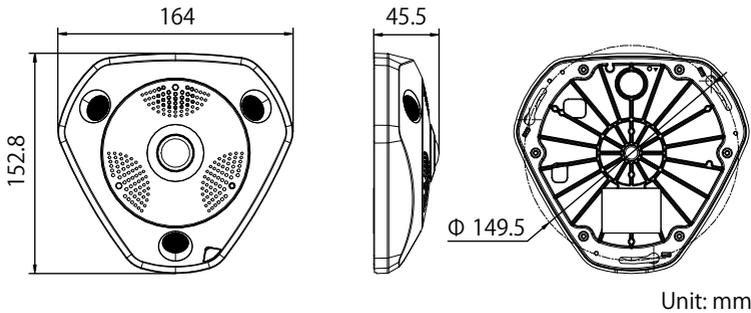
寸法

164 mm × 152.8 mm × 43.8 mm

重量

1400 g

DS-2CD63C2F-I(V)(S)



カメラ

イメージセンサー	1/1.7型プログレッシブスキャンCMOS
最低照度	0.01 Lux (F1.2、AGC ON)、0.04 Lux (F2.4、AGC ON)、0 Lux (IR点灯時)
シャッタースピード	1/25 (1/30) 秒 ~ 1/100,000 秒
レンズ	1.98 mm F2.4 画角：360°
レンズマウント	M12
デイ/ナイト切替	ICR

圧縮規格

映像圧縮	H.264 / MJPEG
H.264タイプ	ベースラインプロファイル / メインプロファイル / ハイプロファイル
映像ビットレート	32kbps ~ 16Mbps
オーディオ圧縮 (-S)	G.711 / G.726 / MP2L2
オーディオビットレート	64kbps (G.711) / 16kbps (G.726) / 64kbps (MP2L2)

画像

最大解像度		4000 × 3072
ライブモード	Mode1	1 × 魚眼(メインストリーム)、1 × 魚眼(サブストリーム)、 3 × PTZ
	Mode2	1 × パノラマ(メインストリーム)、 1 × パノラマ(サブストリーム)
	Mode3	4PTZ
	Mode4	魚眼
フレームレート	Mode1	50Hz : 1 × 魚眼(2560 × 2560、2048 × 2048、 1280 × 1280 (10fps))、1 × 魚眼(720 × 720 (10fps))、 3 × PTZ (1600 × 1200 (10fps)) 60Hz : 1 × 魚眼(2560 × 2560、1280 × 1280 (10fps))、 1 × 魚眼(720 × 720 (10fps))、 3 × PTZ (1600 × 1200 (10fps))
	Mode2	50Hz : 1 × パノラマ(3072 × 2304、3072 × 1152 (12.5fps))、 1 × パノラマ(704 × 576 (12fps)) 60Hz : 1 × パノラマ(3072 × 2304、3072 × 1152 (15fps))、 1 × パノラマ(704 × 576 (15fps))
	Mode3	50Hz : 4 × PTZ (1600 × 1200 (12.5fps)) 60Hz : 4 × PTZ (1600 × 1200 (15fps))
	Mode4	50Hz : 1 × 魚眼(4000 × 3072 (20fps)、3072 × 3072、 2560 × 2560 (25fps))、1 × 魚眼(720 × 720、 704 × 576 (12.5fps)) 60Hz : 1 × 魚眼(4000 × 3072 (20fps)、3072 × 3072、 2560 × 2560 (25fps))、1 × 魚眼(720 × 720、 704 × 576 (15fps))
デジタルノイズリダクション 画像設定		3D DNR 彩度、明度、コントラスト、色相、シャープネス、AGC、 ホワイトバランス
ワイドダイナミックレンジ デイ/ナイト切替 ROI		デジタルWDR 自動/スケジュール/アラームトリガー 各ストリームに最大4か所の固定領域

インテリジェント

ヒートマップ	一定期間の通行を記録し、時間ごとの密度や空間統計が色分けして表示されます。
--------	---------------------------------------

ネットワーク

ネットワークストレージ
アラームトリガー

NAS (NFS、SMB/CIFS対応)
リンクロス検知、侵入検知、モーション検知、動的解析、
タンパーアラーム、ネットワーク切断、
IPアドレスコンフリクト、ストレージ例外

プロトコル

TCP/IP、ICMP、HTTP、HTTPS、FTP、DHCP、DNS、DDNS、
RTP、RTSP、RTCP、ONVIF (PROFILE S、PROFILE G)、
PSIA、CGI、ISAPI

セキュリティ

ユーザー認証、ウォーターマーク、IPアドレスフィルター、
匿名アクセス

インターフェイス

通信インターフェイス

RJ45 10M/100M/1000Mイーサネットインターフェイス × 1、
RS485 インターフェイス (-S) × 1

オーディオ入力

3.5mmオーディオインターフェイス (Mic in/Line in) (-S) × 1、
デフォルト内蔵マイク (24db) × 1

オーディオ出力

3.5mmオーディオ出力インターフェイス (-S) × 1、
デフォルト内蔵スピーカー (エコーキャンセル対応) × 1

アラーム入力 (-S)

1

アラーム出力 (-S)

1

オンボードストレージ

microSD/SDHC/SDXC スロット内蔵、最大容量 128GB

全般

動作条件

屋内：-10° C ~ 50° C

-V：-30° C ~ 60° C

湿度 95% 以下 (結露なきこと)

電源

12V DC ± 10% / PoE (802.3af)

消費電力

最大 14.7W

IR照射範囲

15m

耐衝撃性

-V：IEC60068-2-75Eh, 20J; EN50102 準拠、IK10 まで

保護等級

-V：IP66

寸法

164 mm × 152.8 mm × 43.8 mm

重量

1400 g

保証とアフターサービス

保証期間

商品購入日より1～3年になります。

保証期間は商品により異なりますので詳細は販売店にご確認ください。

アフターサービスについて

修理を依頼されるとき

1. 保証期間中は：
 - 万一故障が起きた場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。
 - 該当商品のシリアル番号をお買い上げの販売店までお申し出ください。
2. 保証期間を過ぎているときは：
 - お買い上げの販売店にご相談ください。
 - 修理によって機能が維持できる場合はご希望により有料で修理いたします。

定期点検のお願い

長期間のご使用に伴い、使用部品の寿命や故障による予期せぬ事故を防止する観点で定期点検は重要です。

計画的な予防保全と点検の実施をお願いいたします。



株式会社セキュリティデザイン

〒107-0052 東京都港区赤坂2-18-14 赤坂STビル1階